

# 新生JR東労組として歩んできた2019年を振り返り



1月8日 旗開き & 新春祝賀会



2月8日 第45回定期中央委員会



2月27日 春闘セミナー



3月21日 さよなら原発全国集会



6月1日 新幹線協議会結成



6月2日 第7回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭



6月13日 第38回定期大会



8月5日～7日 第26回ヒロシマ現地学習行動



8月17日 サークル協議会第30回定期総会



9月14日～18日 平頂山事件平和研修



10月5日 部会政策フォーラム



台風被災に対する長野地本の仲間の支援活動



10月20日 台風被災に対していわき支部への激励



11月8日～10日 韓国労働者大会



11月10日～11日 2019政策フォーラム



12月12日～15日 12・13南京 - 平和のための国際交流

# 2020年も仲間と共に明るく・元気に未来を切り拓いていこう！

## JR総連に結集する仲間と共に 新生JR東労組運動に連帯します！



組合員とご家族のみなさん、穏やかな新年を迎えられたと思います。

近年、地球温暖化が原因と思われる自然災害が多発発生しています。昨年台風19号による豪雨によって、河川が氾濫し、新幹線車両を廃車にする事態が起きました。現在も利用者に混乱と不便を強めています。

この事態を招いたのは、JR東日本本社経営陣による危機管理能力の欠如と、三現主義の軽薄に帰因するものです。事態はそれにとどまりません。自治体から発令された避難指示に対する姿勢は「究極」の人命軽視といえます。

JR東日本本社の「グループ理念」そして、「安全綱領」「行動指

## 仲間の悩みや不安解消に向けて大いに議論し 青年部らしく運動をつくっていきます！



青年部員の皆さん、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

組織の存続をかけた2019年を展望し組織強化に向けて奮闘することを、昨年に決意し、今年が勝負の年になります。全青年部員で青年部らしく運動をつくっていきましょう！

しかし、現在の青年部内には様々な問題がありますが、すべての運動を組織の信頼回復と拡大・強化につなげ、奮闘していきます。

また、「電気部の変革」や「新たなシヨブローテーション」をはじめとした各種施策や、「シフトのS&E構築」など、仕事の仕組みや職場環境が大きく変わりつつある現状にあります。私たち青年部は、職場で発生する諸問題はもろもろの「安全・健康・ゆとり」を担保した各種施策をつくり、働きがいのある職場をつくり出すために、積極

## OB会もJR東労組運動を 地域で広め、頑張ります！



組合員・家族の皆さん、新年明けましておめでとうございます。組合員の皆さんは穏やかな気持ちで迎えてほしいと思います。OB会は中央本部を申しあげます。今年もよろしくお願ひ致します。

職場の皆さんには18春闘方針の通りをたたくべく「新生JR東労組」運動を創り上げて頂いていることに、心より感謝を申し上げます。全12地本の真の団結を勝ち取りましょう！

さて、昨年JR東労組本部の主催により「11・1意見交換会」を開催しました。これまで連携していた方々に、新生JR東労組に至るまでの過程と今後の方向性について、さらに理解を深めてもらうことができました。そして「えん罪・JR浦和電車区事件」以上の支援と激励をいただきました。事件当時、公安警察から「JR東労組は内側から壊せないから、外から権力が介入する」と言われました。「18春闘」をめぐるリーダーの情勢認識と方針提起の過程とその総括・反省ができたこと、組織を内側から壊すような結果となってしまうまいかと。私たちは、その責を乗り越え、離脱を余儀なくされた方の再加入と新生JR東労組運動を皆さんと共に進めていきます。

2002年の事件発生から18回目の年明けを迎えました。この17年間、皆さんと闘ってきた刑事裁判・民事裁判、反弾圧集会への参加、全国キャラバンでの市民への訴えなど、決して忘れずとどけて置きます。そして、不当にも懲戒解雇した会社に対する怒りは一時的にとどめ忘れたことはありません。この怒りを「ハネ」に、「新生JR東労組」の強化・拡大に向けて奮闘します。共に頑張ります！

## 反弾圧のたたかいを教訓に新生JR東労組運動を推し進めていきます！



美世志会一同

JR東労組に結集する仲間の皆さん！2020年を迎え、心よりお慶びを申し上げます。今年もよろしくお願ひ致します。

職場の皆さんには18春闘方針の通りをたたくべく「新生JR東労組」運動を創り上げて頂いていることに、心より感謝を申し上げます。全12地本の真の団結を勝ち取りましょう！

さて、昨年JR東労組本部の主催により「11・1意見交換会」を開催しました。これまで連携していた方々に、新生JR東労組に至るまでの過程と今後の方向性について、さらに理解を深めてもらうことができました。そして「えん罪・JR浦和電車区事件」以上の支援と激励をいただきました。事件当時、公安警察から「JR東労組は内側から壊せないから、外から権力が介入する」と言われました。「18春闘」をめぐるリーダーの情勢認識と方針提起の過程とその総括・反省ができたこと、組織を内側から壊すような結果となってしまうまいかと。私たちは、その責を乗り越え、離脱を余儀なくされた方の再加入と新生JR東労組運動を皆さんと共に進めていきます。

2002年の事件発生から18回目の年明けを迎えました。この17年間、皆さんと闘ってきた刑事裁判・民事裁判、反弾圧集会への参加、全国キャラバンでの市民への訴えなど、決して忘れずとどけて置きます。そして、不当にも懲戒解雇した会社に対する怒りは一時的にとどめ忘れたことはありません。この怒りを「ハネ」に、「新生JR東労組」の強化・拡大に向けて奮闘します。共に頑張ります！

## JR総連に結集する 組合員の皆様と共に



（株）鉄道ファミリー 代表取締役社長 村田 俊雄

新年明けましておめでとうございます。

（株）鉄道ファミリーは、JR総連・JR東労組の賛助団体として、多くの組合員・OBの皆様にご支援をいただいております。改めて感謝申し上げます。

（株）鉄道ファミリーは、生命保険・損害保険等の代理店事業、JR積立年金などを大きな柱として、商品販売を取り扱っております。現在、JR総連に結集する組合員の減少などにより厳しい環境にあります。一方で、組合員の皆様へ十分なお知らせが出来ていないことにお詫び申し上げます。今後は、職場にお邪魔させていただき、直接お話をさせていただく事で、ご理解を深めたいと考えております。

また、健康食品や岩塩・メーブルシロップなどの食品販売も行っておりますが、従来にも増して、品数を充実させることにも、目黒さつきビルに（株）鉄道ファミリーとして初めてとなる店舗の開設を計画しております。また、インターネットによる販売も充実させてまいりますので、皆様からの御用命を心よりお待ちしております。

本年も皆様にとって、実り多き年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

JR東労組本部青年部 青年部長 藤澤 将次

JR総連 執行委員長 榎本 一夫